

平成18年度公共用水域及び地下水の水質調査結果

第1 公共用水域の水質調査結果

1 調査期間

平成18年4月から平成19年3月まで

2 調査機関

愛知県、国土交通省、名古屋市、豊橋市、岡崎市、一宮市、春日井市、豊田市、名古屋港管理組合

3 調査地点数

区分	河川	湖沼	海域	計
健康項目	96	2	25	123
生活環境項目	103	2	39	144

注：健康項目の調査地点は、すべて生活環境項目の調査地点に含まれる。

4 健康項目

人の健康の保護に関する環境基準が定められているカドミウム、鉛など「健康項目」26項目について、123地点で延べ7,601検体の調査を実施した。

その結果、121地点ではすべての調査項目について環境基準を達成したが、庄内川等水域の瀬戸川で鉛が、名古屋市内水域の荒子川で1,2-ジクロロエタンが環境基準を達成しなかった。

水域区分	水域名	調査地点	項目	年間平均値	環境基準値
庄内川等水域	瀬戸川	共栄橋	鉛	0.19 mg/l	0.01 mg/l 以下
名古屋市内水域	荒子川	荒子川ポンプ所	1,2-ジクロロエタン	0.0052mg/l	0.004mg/l 以下

5 生活環境項目

生活環境の保全に関する環境基準が定められている「生活環境項目」については、河川では代表的指標であるBOD（生物化学的酸素要求量）で、湖沼では代表的指標であるCOD（化学的酸素要求量）で、海域では代表的指標であるCOD、全窒素及び全リンでみると次のとおりである。

環境基準の達成状況の評価について

環境基準類型指定水域の環境基準達成状況の判定は、BOD（河川）及びCOD（湖沼、海域）については75%水質値により行い、水域内のすべての環境基準地点においてその値が適合しているとき達成とした。また、海域における全窒素及び全リンについては、類型指定水域内の各環境基準地点における表層の年間平均値を、当該水域内のすべての環境基準地点について平均した値が適合しているとき達成とした。

達成率 = (達成水域数) / (総水域数) × 100

適合率 = (環境基準に適合した日数) / (総測定日数) × 100

達成水域：同一水域内のすべての環境基準地点において、BOD（COD）に関する75%水質値が環境基準値に適合している水域

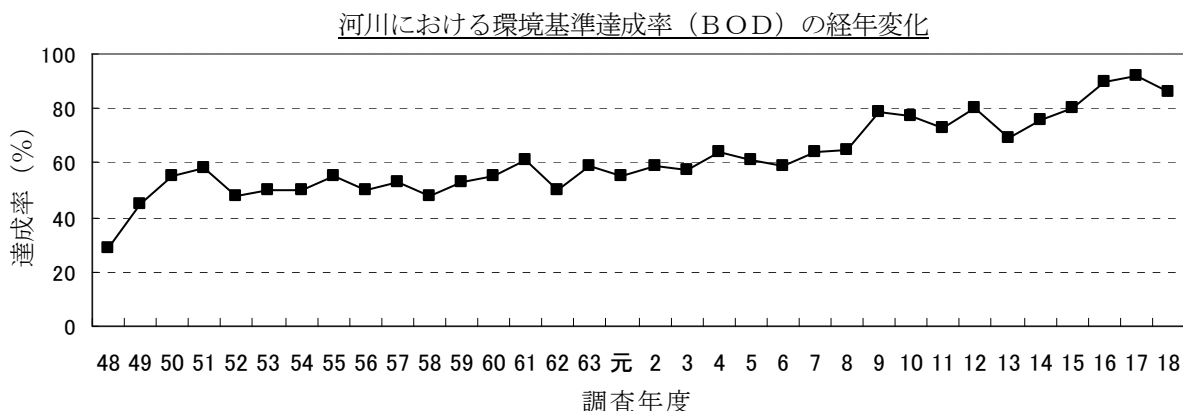
75%水質値：年間n個の日間平均値を小さいものから並べたとき、0.75 × n番目の数値

(1) 河川 (BOD)

ア 環境基準の達成率及び適合率

環境基準の類型指定がされている 38 河川 49 水域のうち、18 年度は 32 河川 42 水域で環境基準を達成し、達成率は 86% となった。

達成率は 17 年度の 92% から 86% となったが、長期的に見ると改善傾向にある。



河川における環境基準達成率及び適合率の推移

年 度	昭和 48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	平成 元
達成率	29	45	55	58	48	50	50	55	50	53	48	53	55	61	50	59	55
適合率	55	67	73	76	72	72	72	74	73	73	75	72	78	79	74	78	76

年 度	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
達成率	59	57	64	61	59	64	65	79	77	73	80	69	76	80	90	92	86
適合率	78	78	81	80	74	79	81	86	85	85	87	81	86	88	90	91	91

イ 水域別環境基準の達成状況

達成状況を河川の規模別に見ると、18 年度は県内の 4 大河川のうち木曾川、庄内川及び豊川で 17 年度と同様に環境基準を達成したが、矢作川では一部の水域で達成しなかった。中小河川では、17 年度環境基準を達成しなかった境川等水域ひえだの稗田川、矢作川水域の乙川下流で 18 年度は環境基準を達成し、17 年度環境基準を達成した境川等水域の境川下流及び新川、矢作川水域かのりの鹿乗川、豊川等水域の豊川放水路で、18 年度は環境基準を達成しなかった。

(ア) 木曾川水域

いずれの水域においても環境基準を達成した。

(イ) 庄内川等水域

日光川、新川下流、五条川下流、庄内川中流、庄内川下流及び矢田川下流で環境基準を達成したが、矢田川上流では達成しなかった。

(ウ) 名古屋市内水域

いずれの水域においても環境基準を達成した。

(エ) 境川等水域

稗田川については測定開始 (昭和 48 年度) 以来初めて環境基準を達成した。また、逢妻川上流、逢妻川下流、猿渡川及び阿久比川で環境基準を達成したが、境川上流、境川下流では達成しなかった。油ヶ淵周辺の水おさだ域においては、稗田川、高浜川、長田川、半場川及び朝鮮川はんばでは環境基準を達成したが、新川では達成しなかった。

(オ) 矢作川水域

矢作川本川では、矢作川上流（矢作ダムから明治用水頭首工まで）及び矢作川下流で環境基準を達成したが、矢作川上流(1)（矢作ダムより上流の矢作川）では達成しなかった。支派川では巴川、乙川上流、乙川下流、矢作古川、介木川、男川、雨山川及び乙女川下流並びに木瀬川及び犬伏川下流で環境基準を達成したが、鹿乗川では達成しなかった。

(カ) 豊川等水域

豊川上流、豊川中流、豊川下流、宇連川、音羽川、佐奈川、梅田川及び汐川で環境基準を達成したが、豊川放水路では達成しなかった。

(キ) 天竜川水域

大千瀬川で環境基準を達成した。

河川49水域（BOD）の環境基準達成状況

水域区分	水域名	類型	16年度	17年度	18年度		水域名	類型	16年度	17年度	18年度
木曾川 水域	木曾川中流	A	○	○	○		矢作川上流(1)	AA	○	○	×
	木曾川下流	A	○	○	○						
庄内川等 水域	日光川	E	○	○	○	矢作川 水域	矢作川上流	A	○	○	○
	新川下流	E	○	○	○		矢作川下流	B	○	○	○
	五条川下流	E	○	○	○		巴川	A	○	○	○
	庄内川中流(1)	B	○	○	○		乙川上流	A	○	○	○
	庄内川中流(2)	D	○	○	○		乙川下流	B	○	×	○
	庄内川下流	D	○	○	○		鹿乗川	C	×	○	×
	矢田川上流	D	×	×	×		矢作古川	C	○	○	○
	矢田川下流	D	○	○	○		介木川	A	○	○	○
名古屋市 内水域	荒子川	E	○	○	○	豊川等 水域	男川	A	○	○	○
	中川運河	E	○	○	○		雨山川及び乙女 川下流	A	○	○	○
	堀川	D	○	○	○		木瀬川及び犬伏 川下流	A	○	○	○
	山崎川	D	○	○	○		豊川上流	AA	○	○	○
	天白川	C	○	○	○		豊川中流	A	○	○	○
境川等 水域	境川上流	B	○	×	×	天竜川 水域	豊川下流	B	○	○	○
	境川下流	C	○	○	×		宇連川	AA	○	○	○
	逢妻川上流	D	○	○	○		豊川放水路	C	○	○	×
	逢妻川下流	D	○	○	○		音羽川	C	○	○	○
	猿渡川	D	○	○	○		佐奈川	D	×	○	○
	稗田川	C	×	×	○		梅田川	C	○	○	○
	高浜川	C	○	○	○		汐川	E	○	○	○
	新川	C	○	○	×		大千瀬川	AA	○	○	○
	長田川	C	○	○	○						
	半場川	C	×	○	○						
朝鮮川	C	○	○	○							
阿久比川	C	○	○	○							
類型区分	環境基準値（BOD 7.5%水質値）				類型区分	環境基準値（BOD 7.5%水質値）					
AA	1 mg/l 以下				C	5 mg/l 以下					
A	2 mg/l 以下				D	8 mg/l 以下					
B	3 mg/l 以下				E	10 mg/l 以下					

(2) 湖沼 (COD)

環境基準の類型指定がされている油ヶ淵^{あぶらがふち}では、CODの環境基準を達成しなかった。

湖沼1水域 (COD) の環境基準達成状況

水域名	類型	16年度	17年度	18年度	類型区分	環境基準値 (COD 7.5%水質値)
油ヶ淵	B	×	×	×	B	5 mg/l 以下
COD 7.5%水質値 (mg/l)		9.7	10	9.8		

(3) 海域 (COD、全窒素、全燐)

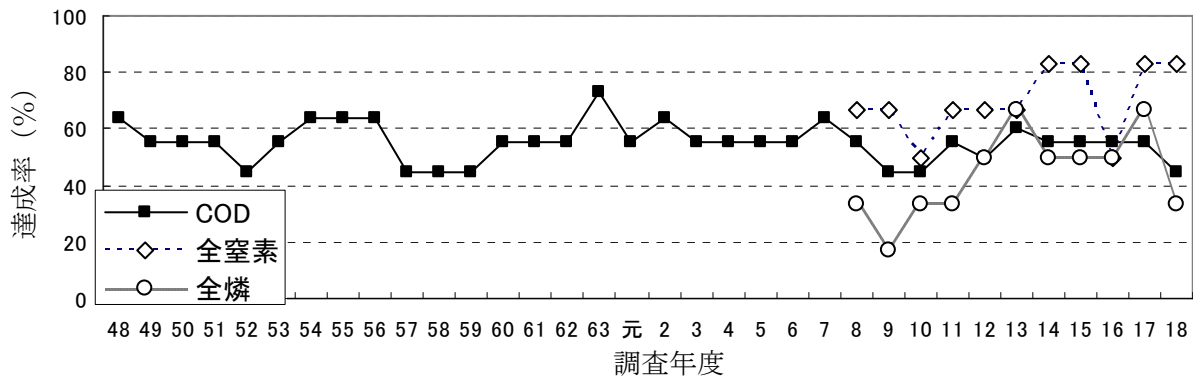
ア 環境基準の達成率及び適合率

CODの環境基準については、伊勢湾全体を11水域に分けて環境基準の類型指定がされている。18年度は5水域で環境基準を達成し、達成率は17年度の55%から45%となった。

また、全窒素及び全燐については、伊勢湾全体を6水域に分けて環境基準の類型指定がなされている。18年度は、全窒素は5水域で全燐は2水域で環境基準を達成し、全窒素の達成率は17年度と同じ83%、全燐の達成率は17年度の67%から33%となった。

達成率は17年度に比べ横ばいもしくは減少したが、長期的に見ると横ばいで推移している。

海域における環境基準達成率 (COD、全窒素、全燐) の経年変化



海域における環境基準達成率及び適合率の推移

[COD]

年 度	昭和48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	平成元
達成率(%)	64	55	55	55	45	55	64	64	64	45	45	45	55	55	55	73	55
適合率(%)	81	75	70	76	74	76	81	72	79	70	65	67	76	80	81	85	82

年 度	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
達成率(%)	64	55	55	55	55	64	55	45	45	55	50	60	55	55	55	55	45
適合率(%)	83	78	75	68	61	67	61	56	60	60	54	60	66	65	63	58	56

[全窒素]

年 度		平成8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
全窒素	達成率(%)	67	67	50	67	67	67	83	83	50	83	83
	適合率(%)	57	44	41	57	50	50	61	65	52	75	66

[全燐]

年 度		平成 8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
全 燐	達成率(%)	33	17	33	33	50	67	50	50	50	67	33
	適合率(%)	38	39	43	41	45	51	48	56	53	57	51

イ 水域別環境基準の達成状況

CODの環境基準については、17年度環境基準を達成した名古屋港(乙)で18年度環境基準を達成しなかった。

全窒素については、18年度は17年度と同様の達成状況であった。

全燐については、17年度環境基準を達成した伊勢湾(ハ)及び三河湾(イ)で18年度は環境基準を達成しなかった。

(ア) 伊勢湾水域 (COD)

名古屋港(甲)で環境基準を達成したが、名古屋港(乙)、常滑地先海域及び沖合部の伊勢湾では達成しなかった。

(イ) 衣浦湾水域 (COD)

衣浦港及び衣浦港南部で環境基準を達成したが、沖合部の衣浦湾では達成しなかった。

(ウ) 渥美湾水域 (COD)

蒲郡地先海域及び神野・田原地先海域で環境基準を達成したが、渥美湾(甲)及び渥美湾(乙)では達成しなかった。

海域11水域 (COD) の環境基準達成状況

水域区分	水域名	類型	16年度	17年度	18年度	16年度環境基準達成率：6/11×100=55%	
伊勢湾	名古屋港(甲)	C	○	○	○	17年度環境基準達成率：6/11×100=55%	
	名古屋港(乙)	B	○	○	×	18年度環境基準達成率：5/11×100=45%	
	常滑地先海域	B	×	×	×	類型区分	環境基準値 (COD 7.5%水質値)
	伊勢湾	A	×	×	×	A	2 mg/l 以下
衣浦湾	衣浦港	C	○	○	○	B	3 mg/l 以下
	衣浦港南部	C	○	○	○	C	8 mg/l 以下
	衣浦湾	A	×	×	×		
渥美湾	蒲郡地先海域	C	○	○	○		
	神野・田原地先海域	C	○	○	○		
	渥美湾(甲)	B	×	×	×		
	渥美湾(乙)	A	×	×	×		

(エ) 伊勢湾 (全窒素)

いずれの水域においても環境基準を達成した。

(オ) 三河湾 (全窒素)

三河湾(イ)及び三河湾(ロ)で環境基準を達成したが、三河湾(ハ)では達成しなかった。

海域6水域 (全窒素) の環境基準達成状況

水域区分	水域名	類型	16年度	17年度	18年度	16年度環境基準達成率：3/6×100=50%	
伊勢湾	伊勢湾(イ)	IV	○	○	○	17年度環境基準達成率：5/6×100=83%	
	伊勢湾(ハ)	III	○	○	○	18年度環境基準達成率：5/6×100=83%	
	伊勢湾(ニ)	II	×	○	○	類型区分	環境基準値 (全窒素平均値)
三河湾	三河湾(イ)	IV	○	○	○	II	0.3 mg/l 以下
	三河湾(ロ)	III	×	○	○	III	0.6 mg/l 以下
	三河湾(ハ)	II	×	×	×	IV	1 mg/l 以下

(カ) 伊勢湾（全燐）

伊勢湾(イ)で環境基準を達成したが、伊勢湾(ハ)及び伊勢湾(ニ)では達成しなかった。

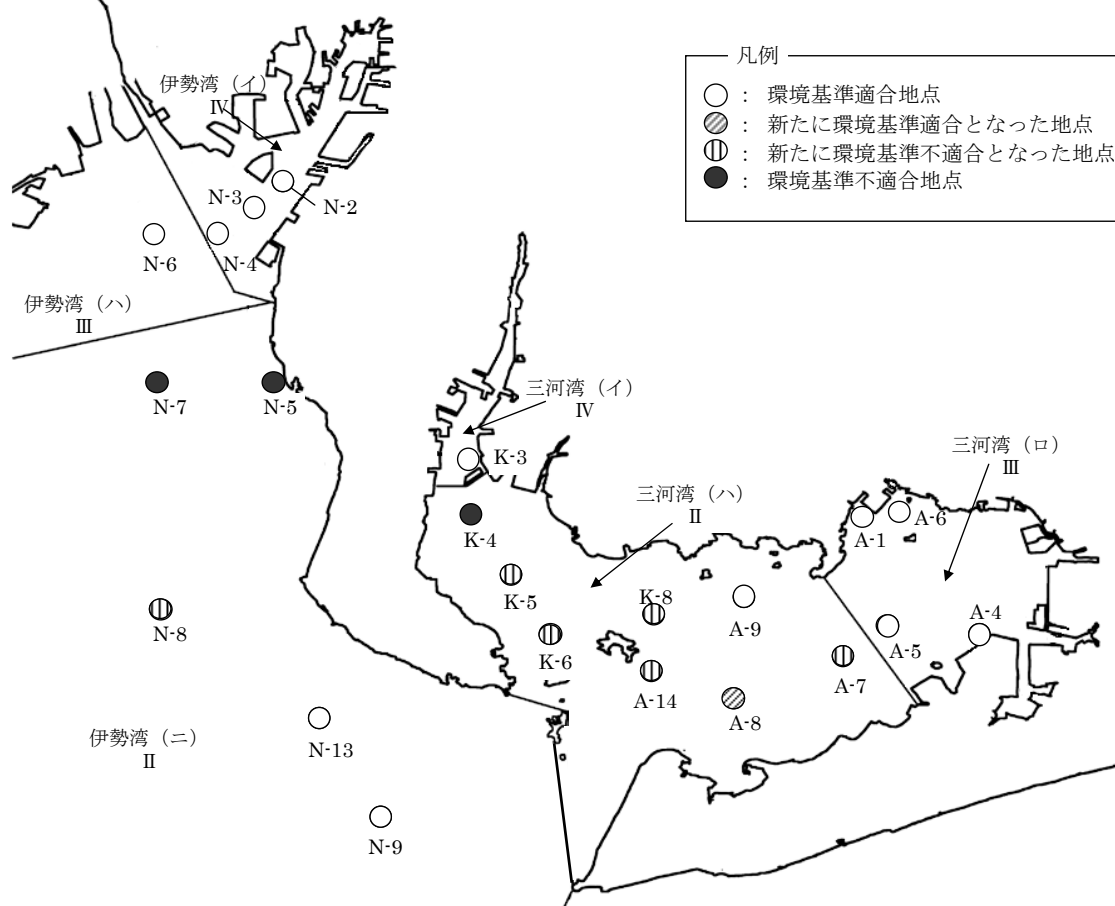
(キ) 三河湾（全燐）

三河湾(ロ)で環境基準を達成したが、三河湾(イ)及び三河湾(ハ)では達成しなかった。

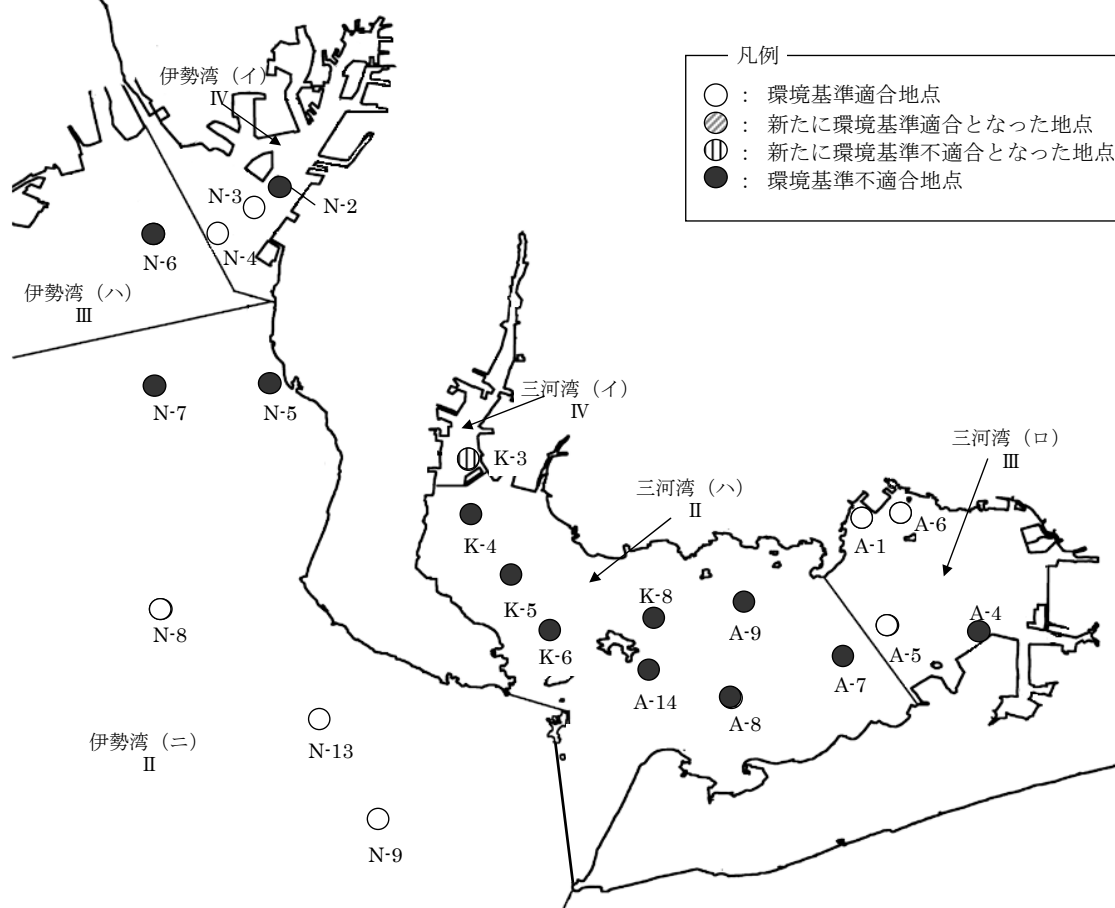
海域6水域（全燐）の環境基準達成状況

水域区分	水域名	類型	16年度	17年度	18年度	16年度環境基準達成率：3/6×100=50%	
伊勢湾	伊勢湾(イ)	IV	○	○	○	17年度環境基準達成率：4/6×100=67%	
	伊勢湾(ハ)	III	○	○	×	18年度環境基準達成率：2/6×100=33%	
	伊勢湾(ニ)	II	○	×	×	類型区分	環境基準値（全燐平均値）
三河湾	三河湾(イ)	IV	×	○	×	II	0.03 mg/l 以下
	三河湾(ロ)	III	×	○	○	III	0.05 mg/l 以下
	三河湾(ハ)	II	×	×	×	IV	0.09 mg/l 以下

(参考2) 環境基準の適合状況 (全窒素)



(参考3) 環境基準の適合状況 (全磷)



(参考4) 全国におけるBOD又はCODの環境基準の達成状況

水域		達成率 (%)		
		15年度	16年度	17年度
河川	愛知県	80	90	92
	全国	87	90	87
湖沼	愛知県	0	0	0
	全国	55	51	53
海域	愛知県	55	55	55
	全国	76	76	76

注：河川はBOD、湖沼及び海域はCODの環境基準達成率である。

(参考5) 伊勢湾、東京湾、大阪湾の環境基準の達成状況

[COD]

湾名	達成率 (%)		
	15年度	16年度	17年度
伊勢湾	50	50	50
東京湾	68	63	63
大阪湾	67	67	67

注：伊勢湾は、三重県分を含む（以下同じ。）。

[全窒素]

湾名	達成率 (%)		
	15年度	16年度	17年度
伊勢湾	86	57	86
東京湾	50	50	67
大阪湾	100	100	100

[全磷]

湾名	達成率 (%)		
	15年度	16年度	17年度
伊勢湾	57	57	71
東京湾	83	83	67
大阪湾	100	67	67

(参考6) 県内河川水質ベストテン (環境基準地点)

(平成18年度)

順位	区分	水域名	類型	地点名	BOD 年平均值	BOD 75%水質値
1	豊川等水域	豊川中流	A	江島橋	0.5	<0.5
1	天竜川水域	大千瀬川	AA	常盤橋	0.5	<0.5
1	木曽川水域	木曽川下流	A	濃尾大橋	0.5	0.5
4	矢作川水域	雨山川及び乙女川下流	A	ツノジ橋	0.6	<0.5
4	豊川等水域	豊川上流	AA	長篠橋	0.6	0.6
4	豊川等水域	豊川下流	B	吉田大橋	0.6	0.6
4	豊川等水域	宇連川	AA	鳳来橋	0.6	0.6
4	木曽川水域	木曽川中流	A	犬山橋	0.6	0.7
9	矢作川水域	矢作川下流	B	米津大橋	0.7	0.7
9	矢作川水域	矢作川上流	A	明治用水頭首工	0.7	0.8
9	矢作川水域	矢作川下流	B	岩津天神橋	0.7	0.8
9	矢作川水域	木瀬川及び犬伏川下流	A	堀越橋	0.7	0.8

注：年平均值で順位付けを行っている。

(参考7) 県内河川ワーストテン (環境基準地点)

(平成18年度)

順位	区分	水域名	類型	地点名	BOD 年平均值	BOD 75%水質値
1	名古屋市内水域	中川運河	E	東海橋	9.3	8.4
2	庄内川等水域	矢田川上流	D	大森橋	7.0	9.0
3	名古屋市内水域	荒子川	E	荒子川ポンプ所	6.1	6.2
4	豊川等水域	汐川	E	船倉橋	6.0	7.3
5	庄内川等水域	日光川	E	北今橋	4.5	6.2
6	矢作川水域	鹿乗川	C	米津小橋	4.3	5.2
6	境川等水域	猿渡川	D	三ツ又橋	4.3	4.9
8	庄内川等水域	庄内川下流	D	枇杷島橋	4.2	4.4
8	境川等水域	稗田川	C	稗田橋	4.2	4.4
10	境川等水域	境川下流	C	境大橋	4.1	5.2

注：年平均值で順位付けを行っている。